

思いがけない訃報 青春の幻影

ラジオネーム：カレッジボーイ

学生時代の友人、と言っても、高齢になると連絡を取り合う者は、2、3人くらいでしょうか。それも数年に一度くらいになります。」コロナ感染に日常がすっかり様変わりした年月の中で、ふと思い出し、友人の一人に電話し、思いがけず聞いたのが懐かしいクラスメイトの訃報です。その顔触れにカレッジ生活の様々を思い出しました。ちょっとやむを得ない山本、いかにも都会っ子らしい塚田、そして下町のオッ坊ちゃんといった雰囲気の平川。皆気のいい仲間でした。山本はちょっと謎めいたやつで当時のフウテンぽいいでたちで、バックなど持たず、麻の袋に教科書やノート、そして何故かいろんな外国たばこをたくさん入れていて、学生たちに売らつけていました。「あいつの実家は何かヤバイ商売らしいぞ」といつのが専ら噂。塚田は当時の流行り、カレッジファッションの見本みたいな男で、いつも洒落た服装で、話し方や仕草がスマートと言いつのか気障と言いつのか。なんか華

やかな感じがしました。平川はのんびりした雰囲気、よほど実家が裕福なのか、仲間と食事や喫茶店に行っても、「いいから、いいから」と支払いを引き受けていました。山本は酒場経営、塚田は事務機械販売のサラリーマン、平川は家業を継いで、不動産屋の社長と、それぞれの人生があったようです。そして友人が伝えた訃報は、山本は酒場経営の裏で、危ないことも様々やっていたらしく、最期は悲惨な生活で荒れ果てて亡くなったとのこと。塚田の方は軽い調子のよさからは、意外なくらい頑張ったようで、会社重役として盛大な葬儀が営まれたそうです。平川は子沢山でその結果、孫どっさりという幸せな人生。病室で大勢の家族に見守られての大往生。久しぶりにその名前を聞き、また訃報を知ったクラスメイトたち。青春時代のあれこれが古い映画を見るように思い出されました。天国で同窓会やってるんでしょね。

リクエスト曲

(ごうごのヒーロー／サザンオールスターズ)